

## 議 事 録

1. 会議の名称	池田市文化財保護審議会
2. 開催日時	平成28年4月13日(水) 午前9時30分～午前11時30分
3. 開催場所	池田市役所 7階大会議室
4. 出席者	〈委員〉 室田卓雄会長 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員 〈事務局職員〉 田淵教育長 齋藤教育部部長 田上教育部次長兼生涯学習 推進課課長 細谷主幹 中西主幹
5. 欠席者	印藤和寛副会長 清基英昭委員 橘高和明委員
6. 議題	文化財保護条例制定について ほか
7. 議事経過	別紙のとおり
8. 開・非公開の別 ※非公開の理由	公開
9. 傍聴者数	0名

別紙

## 案件1 文化財保護条例制定について

**事務局**：現行では文化財に関する条例は池田市環境保全条例の中にある。このたび、環境保全条例の上位条例として環境基本条例の制定が予定されているが、環境の下位に文化財が位置づけられてしまう恐れがあり、文化財保護条例として単独の条例にしたいと考えている。

4月26日から3週間の予定で市民に意見を聞く「パブリックコメント」を実施していく予定である。その後、市の法規の担当のチェックを受けて、6月議会に上程、7月1日施行と考えている。文化財の根幹をなす事項のため、ぜひ審議会のご意見をお伺いしたい。

なお、今まで環境保全条例で文化財を指定してきた。それらの指定に影響が出ないように従来条例を踏まえて条例案を考えた。

**委員** 先進的な他市の条例なども参考にしたい。

**事務局** 先進的な他市の事例もいくつか参考にし、意見なども聞いている。現状や課題などを踏まえ、条例案の条文やその文言については、環境保全条例と比べ、多数、加除修正、整理をおこなった。

<各条文の文言や細則の扱いなどについての意見交換・質疑応答>

**委員** 全体の印象として、もう少し強くしても良いのではないかと。本日の意見と欠席委員の意見を参考に、保護・活用が反映されている条例ならいいと思う。また、池田市として文化財の保存・活用に対して動きやすい条例ならいいと思う。

**事務局** 環境保全条例との整合性などもある。今後の課題もあるが、何とか単独条例として制定させて今後の施策につなげていきたい。

**委員** 文化財保護審議会としては、文化財保護条例の制定そのものは支持しているので、6月の市議会にいいかたちで提出されたい。

**事務局** これから、パブリックコメント・法規を経ることで修正があると思う。意見を参考にまとめていきたい。

## 案件2 その他

**事務局** 池田茶臼山古墳発掘調査の調査結果、八坂神社蔵「二十四孝透塀欄間」の修理完了報告、逸翁美術館蔵「奥の細道図」修理完了報告を資料をもとに説明。「二十四孝透塀欄間」については、5月1～3日に八坂神社にて現地公開を行なう。その後資料館でも展示を行なう。